



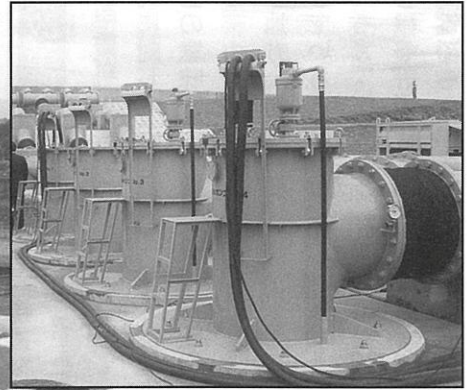
ふくちやまし

議会だより

No.43

平成14年8月1日
発行 福知山市議会

編集
福知山市議会だより編集委員会
福知山市字内記13の1
☎0773(22)6111



市街地の冠水対策に効果が期待される弘法川の可搬式排水ポンプ

上：4基の可搬式ポンプ
左：完成した排水ポンプ設備

6月定例市議会の概要

6月定例市議会は6月3日から6月21日までの19日間にわたって開催された。この議会には、「平成14年度一般会計補正予算」など11議案が上程され、審議の結果、いずれも原案どおり可決した。また、人権擁護委員の候補者3人の推薦に同意するとともに、議会推薦の農業委員5人の推薦を決定した。なお、武田光正議長が5月28日に逝去されたため、議長の選挙を行い、塩見仁議長を選出した。請願については、提出された請願1件を採択し、意見書として関係機関に送付した。

◆補正予算

一般会計で、福寿園施設解体並びに用地等整備に要する経費など、202万6千円を補正し、補正後の総額を2億68億7,202万6千円とした。また、老人保健医療事業特別会計では、過年度分の支払基金・府支出金返還金1,908万円を追加し、補正後の総額を63億3,968万円とした。

◆条例

福知山市議会議政務調査費の交付に関する条例の一部改正のほか、6条例の一部改正、また、福知山市三岳青少年山の家条例の新設と、福寿園の閉園に伴い、福知山市老人福祉施設設置条例の廃止を行った。

◆その他

損害賠償の額について

◆人事議案

●人権擁護委員

- 林田 紘氏 (東 岡、62歳、再任)
- 上山英子氏 (向 野、66歳、再任)
- 秦 正音氏 (下猪崎、58歳、再任)

●農業委員

- 有 幸男氏 (喜 多、67歳、再任)
- 井上重典氏 (野間仁田、55歳、新任)
- 向山仁美氏 (額 塚、64歳、再任)
- 杉山澄子氏 (野間仁田、68歳、再任)
- 高日音彦氏 (三 俣、63歳、再任)

◆国へ提出した意見書

「国民の健康と食品の安全性を確保」するための包括的法律制定と新行政組織設置、食品衛生法抜本改正を求める意見書

一般質問

(6月定例会)

自民クラブ

永田 時夫 立道 正規
有 幸男 和田 久

福知山市長選挙について

問 中村市政の成果と、今後実現できるビジョンは。

答 連続立体交差事業は平成18年度の完成予定だが、府の財政も厳しく少し懸念しているが、懸命にやっていたらと期待している。リサイクルプラザでの障害者や高齢者の雇用は、ぜひ、実施していきたい。成果は、市民の皆さんが決めてもらうこと。やるべきことはやってきた。

福知山市の機構改革について

問 上司による内申書があるなら、部下から上司に対しての評価を聞くのも、本当の意味での機構改革になるのでは。

答 国においても地方公務員制度の中で検討している。今後そのなりゆきを見て考えていきたい。人事異動における評価が、年功序列、人間性でもないなら

ば、仕事だけで評価するというところになるが、昇格・降格についての考え方と基準は。また、信賞必罰がどのように実施されたのか。

答 管理職は、公平な対応をすべきだと思っている。

問 以前から、職員による不祥事があるが、市長には報告が入っているのか。

答 報告があった者は信賞必罰で対応している。入ってこない部分もあり、今後、何かあったら直接言ってきてほしい。

下八人部地区整備計画について

問 蛇池土地区画整理事業の進捗状況と取り組みは。

答 地元で組合設立に向けて検討されている。周辺の道路拡幅などもしなければならぬし、地元も費用を出してもらわなければならず、そういったことが解決すれば、進んでいくと思う。



蛇池土地区画整理事業予定地 (保育園向こう側)

三岳山の家の周辺整備計画は

問 三岳青少年山の家が新しく整備されたが、今後、周辺施設や三岳山に関する整備はどのように進めるのか。

答 今後、青少年の健全育成や、都市と農村の人たちの交流の場として利用され、北部地域の活性化につながることを願っている。バンガローの整備や多目的ホールの建設、三岳山の登山道、キャンプ場などが考えられるが、全体整備は多額の費用が必要で、今後整備時期を十分検討したい。市道の整備も合わせて考えていきたい。



新しくなった三岳青少年山の家“みたけ山荘”

ヤマブキの栽培指導は

問 市の特産作物にヤマブキがあるが、人工栽培ではなかなかよいものができない。栽培方法の指導ができないか。

答 ヤマブキは有害鳥獣の被害にあいにくい。栽培の技術指導は府農業改良普及センターが行っている。市農業技術者会議で、モデルほ場に栽培方法などを記した看板を設置し、栽培方法の研究もしているため、その成果を栽培者に知らせていく。

日本共産党市議員団

仲林 清貴
藤井 節子
足立 進

国民健康保険料の減免を

問 リストラや長引く不況の影響で、国民健康保険の加入者の

状況は厳しくなっているが、実態は。また、滞納を増やさないために、減免制度を拡充し、市民にその基準を明らかにすべきだが。

答 平成13年度で、加入世帯1万1、853世帯中、1、239世帯が滞納になっている。今年6月では、短期保険証が232件、期限が過ぎている短期保険証が339件、住所の不明などで未交付になっているのは175件となっている。減免は、負担の公平性を保ちつつ、現在検討しているところ。

情報公開 合併問題について

問 情報公開制度はいつ実施するのか。また、府内の市で一番最後の条例制定だからこそ、最新で最善の運用をすべきだが。

答 現在ファイリングシステムを順次進めており、15年度中に完了したいと考えている。それよりも早く完了すれば情報公開を実施したい。

問 市町村合併で従来からの見解に変化はないのか。また、市民に情報をさらに提供すべきだが。

答 合併を決めるのは市民の民意が基本。市民が判断できるよいうに資料をつくり広報していく。

最終的には、自治会単位で集会をもって説明し、意見を聞けるようにしたい。

児童館での学童保育と従来の 校庭開放事業との整合性は

問 2つの児童館で学童保育がスタートする。従来から福知山市では、学童保育は行わず、校庭開放で対応すると見解を表明してきたが、学童保育を全市的に実施する考えは。また、児童館は、福祉部などが所管するほうが適切ではないか。

答 学童保育と校庭開放は主旨が違ふ。現在6か所ある児童館以外で、学童保育の実施は考えていない。所管については、十分連携をとって進めたい。

市民病院の建て替え、安価な後発 医薬品を活用して市民負担軽減を

問 市民病院の建て替えの基本計画ができた段階で、市民に明らかにし、意見を聞く考えは。また、新薬よりも安価な後発医薬品を利用して、市民負担を軽減すべきだが、利用の実態と今後の対応は。

答 基本計画ができれば病院事業運営協議会で意見を聞く。院内にあるアンケートで患者や市民

の声も聞いていきたい。後発医薬品については、現在使用していない。今後、薬事委員会で検討する。

介護保険利用料の減免・ 住宅改修に市単独の措置を

問 介護保険の利用を進めるためには、利用料の減免をぜひ実施すべきだが、見解は。また新年度実施される保険料の減免は、どれだけの人が対象になるのか。また、周知徹底する方法は。

答 利用料の減免は考えていない。保険料の減免は、140人程度、110万円の減額となる。減免についてのお知らせは、保険料の納付通知書と一緒に送付する。

問 介護保険制度に乗せをし、住宅改修に助成をしている自治体が多くあるが、本市の考えは。

答 助成の要望も強く、15年度実施の方向で検討する。

日吉ヶ丘団地のバリアフリー化を

問 日吉ヶ丘団地では、玄関から救急車の担架も通らないし、バリアフリー化も遅れている。せめて、玄関前の階段に手すりをつけられないものか。

答 順次、市営住宅の建て替えを実施しているが、補助手すり



バリアフリー化の推進を 一日吉ヶ丘団地一

小動物の焼却処理は

問 長年可愛がってきたペットが生ごみなどと同じ炉で焼却されているが、専用の炉を設置する考えはないか。

答 専用の炉を設置するには1億円は必要。白布などで包むなど丁寧に扱っている。どうしても納得できない場合は、動物霊園などを紹介している。

市民プールの監視体制と改修

問 市民プールの監視体制は十分できているのか。また、施設の改修要望もあるが。

答 監視員の救急講習会を開くなど、安全確保に努めている。今年の夏から利用者の多い土曜日



と日曜日は、監視員を増やすようにしたい。施設については、点検のときに修理をする。

市民病院前のバス停に屋根つきの待合所の設置を

市民病院前のバス停に、屋根つきの待合所を設置する考えは。

市が対応してもバス会社の対応がわからない。バス会社と協議してからのことと考えている。

公明党議員団

小野 喜年
今次 淳一

民間施設へのバリアフリー支援は

一定の条件を満たした民間施設のバリアフリー工事費に助成する施策ができないか。

範囲を決めるのは難しい問題なので、今は考えていない。

三段池公園大はらっぱ広場整備

西谷古墳群の保存について有識者の意見は。

福知山市文化財保護審議会を開催した結果、現状保存は困難で記録保存に決めた。

三段池公園大はらっぱ広場の芝張り場所は、グラウンドゴルフの試合などに利用できないか。

いつでも、誰がみえても安心、安全に使ってもらいたいイメージ

で予定している。専用の使用は考えていないので理解してほしい。

松林が伐採され集中豪雨時の災害が心配されるが、防災対策は。

調整池の容量は、4、691トンの能力を持っているので、まず防げると思っている。

観光振興ビジョンについて

福知山城の4階からは南側が見えない。外部に回廊を設ける改修ができないか。

時代考証を考えていく中で築造した。形を変える意思はない。

国の登録有形文化財建物の修理に助成ができないか。

補助の算定が難しい。国・府の補助制度があれば考える。

本市の医療について

新薬の特許切れ後に製造された後発医薬品は、効果は同じで価格は半分程度。市民病院での採用状況は。

市民病院では採用していないが、安価なので薬事委員会でよく検討して使用できるものは採用していきたい。

C型肝炎検査費用の個人負担1、500円の根拠は。

一人5、500円の積算で3割を負担してもらっている。

C型肝炎の感染者に対する雇用の差別についての調査はしているのか。

福政会

- 野田 勝康
- 片山 照雄
- 和泉 ずゑ子
- 芦田 弘夫
- 荒木 治清

中村市政4選への抱負

中村市政は誠心誠意、かつ積極的な行政を展開されているが、4選への抱負は。

公平、公正を行政の柱として住みよいまちづくりに取り組み。また、駅周辺整備、市民病院建設、リサイクルプラザ等、将来に向けての基盤づくりを進める。

循環型社会について

そのようなケースについては承知していないが、相談があればそのとき対応したい。

建設リサイクル法が施行されて、床面積80㎡以上の解体木材は、規制の対象になるが対策は。

今までは焼却していたが、今回の改正で受け入れられない場合がある。

リサイクルプラザで採用する障害者の雇用の募集内容は。

障害者施設に入所・通所している人を対象に訓練をしてもらうので、個人が求られても無理である。

特別養護老人ホームの不足について

1市3町での入所待機者数は。特別養護老人ホームが不足であれば、市立での建設の考えは。

待機者数は、4施設で210名前後であるが、市立での建設は考えていない。

有害鳥獣対策について

問 福天加佐議会有害鳥獣対策協議会を平成12年に結成し、対策について府等へ陳情活動を続けている。市も協調体制でお願いしたい。電気柵、防鹿網等の設置補助金を単独施行者にも支給する考えは。

答 市も協議会と協調体制をとり、鳥獣被害を減少させたいと考えている。単独設置者への助成は、今は考えていない。複数以上で取り組んでほしい。

商店街の活性化対策について

問 大手スーパーの進出が計画されているが、さらに商店街に影響がある。商店街の客足減少の要因の第一は駐車場が少ないこと。市として駐車場確保に抜本的な方策がとれないか。

答 市が駐車場を確保することは不可能。基本的には各商店主、商店街で工夫が必要。

ゆずりトンネル開通後の国道426号の交通安全について

問 本年、秋にはゆずりトンネルが開通するが、歩道もない区

間もあり、バイパス道もない。小学生たちの通学時の安全をどのように考えているのか。また、信号機の必要性も数か所あるが対応は。

答 府の財政も厳しい中で、順次歩道改修を進めている。信号機は現地を調査し、必要に応じて設置を考えた。

市道、深さ峠線及び畑中、奥榎原線の改修について

問 この市道が改修され開通すれば豊富用水災害時の重要な緊急避難路となるし、小学生の通学をはじめ、地域住民にとって、たいへん便利な道になる。また、林道の役目も果し、一石三鳥の多大の効果を発揮するので、市として改修する考えは。

答 改修するとなれば巨額な経費がかかり、今は難しい。

ワークシェアリングについて

問 本市のワークシェアリングに対する見解は。

答 ワークシェアリングという明確な言葉を使っているわけではないが、以前から時間外勤務を抑制し、臨時職員の採用等を行い、同様の雇用政策を実施してきた。

市町村合併と合併特例債

問 合併特例債のメリットは何か。対象事業の起債充当率が95%で、その償還金額のうち70%が交付税で措置されるため、他の起債より有利といえる。

答 対象事業の起債充当率が95%で、その償還金額のうち70%が交付税で措置されるため、他の起債より有利といえる。

問 特例債が使える対象事業は。本市の新市民病院建設にこの特例債を使えないか。

答 合併に係る建設計画の中で、対象事業を決定する。市民病院は対象にはならない。

新政会

- 松本 良彦 井上 重典
- 森田 泰英 穂田 司正
- 田中 泰治 田淵 弘
- 塩見 仁 加藤 弘道

市町村合併について

問 1市3町の枠組で、分科会を設け検討することが決まったが、府下の状況と分科会の役割、市民へのPRと今後の啓発は。

答 丹後6町、宮津・与謝1市4町、中部は船井・北桑田、南部は相楽・乙訓・宇治が分科会を結成。いずれも本市が取り組んでいるような状況である。昨年10月の広報誌に掲載した際に、5名からメールなどで意見が寄せられた。合併について関心をもってもらうために

問 1市3町の合併を想定した時、約284億円の特例債の発行が可能と推測されるが、市政への影響は。

答 今、明確な予測はできない。有利だが、起債に違いはないので、慎重な対応が必要である。

現金貸出機の設置規制について

問 無人の現金貸出機に対する規制が必要では。

答 届け出制なので、自治体での設置規制は困難である。

循環型社会の構築について

問 市庁舎内でISOを取得する考えはどうか。

答 事務の効率化や省エネなどが大きなメリットだが、認可取得などに費用がかかる。実践を優先して取り組んでおり、取得の目標年次は定めていない。

交通安全について

問 高齢者交通事故防止モデル地区の設定成果と事業内容及び施設整備はどうか。

答 平成10年度に上川口・下川口地区を設定し、交通事故件数は40件が33件に、11年度は上六人部地区を設定し、13件が8件に減少した。事業内容は、推進委員協議会をつくり、参加体験型でドライビングスクールや、危険箇所の視察などを行っている。施設整備は中丹広域農道石原停車場線交差点に信号機の設置が予定されている。



信号機が設置される戸田地域の交差点

西中筋地区の諸課題について

問 由良川（東部地域）の築堤の進捗状況と今後の見通しは。

答 観音寺地域は、高速道路下までの盛土と樋門の着工、興地域は、用地買収に着手される予定で、その後に戸田の移転計画と整合して進めてもらうよう要望している。

問 大谷川の改修計画の見通しはどうか。

答 J R山陰線と府道綾部福知山線の橋の架け替えは非常に難しい。ほ場整備地区内は、ほ場整備と併せて蛇行している区間は、捷水路として改修され、用地は、ほ場整備の中で創出される。

問 戸田の集落移転と遷喬地区ほ場整備事業の今後の取り組みは。

答 戸田の移転時期は由良川改修の進捗状況によるので、国土交通省との関係があり、準備を進めている。遷喬地区ほ場整備は49・7haが新規地区として採択された。

庵我地区の諸課題について

問 由良川右岸安井地区の築堤の進捗状況は。

答 昨年度、用地丈量図の確認、本年度、用地買収に着手される。

問 三段池公園の駐車場拡大についての考えは。

答 いくらあっても足りないが、現在1、144台で、将来は1、200台を目標にしている。

公共下水道牧川系統について

問 牧川系統の天津、瘤木、一尾地区の早期計画は。

答 平成15年度に事業認可を受け、16年度に基本設計と実施設計にかかり、17年度には着手したい。

無会派

荒川 浩司
芦田 廣

今後の総合福祉会館の考え方は

問 総合福祉会館は部屋数や駐車場を含めたスペース面、また高齢者・障害者・ボランティアグループが、活動するための事務的機能を含めて、利用しやすい環境ではない。他市では大きな建物内が独立し、高齢者福祉センター・障害者センター・ボランティアセンターがそれぞれ設置され、さらに質の高い活動が可能となっている所もある。住民と行政がパートナーとなってまちづくりを進めるためにも本市総合福祉会館の改修計画は。

完全学校週5日制について

問 学校週5日制が実施されて2か月が過ぎたが、現況と課題は。

答 新制度導入で、主体的に行動し、豊かな人間性などを育む力が子どもたちについていけるかどうか、すぐに推し量ることはできない。課題は今後徐々に見えてくる。学校もその様子を見ながら適切に指導していく。

答 手ぜまなのは事実である。現状を調査し、スペースの有効活用を考えたい。将来的に大きな課題である。



改善が期待される総合福祉会館

総務委員会公審査報告

当委員会に付託された議案は、議第5号平成14年度一般会計歳入歳出補正予算のほか、議第7号から15号までの条例の一部改正に関わる6議案について審査を行った。

歳入の2,047万7千円は、地方交付税の2,017万7千円と芦田均記念館への指定寄附金の30万円であり、総務費関係の歳出は、芦田均記念館の備品である資料展示ケース1台を購入する文化振興費の30万円である。

芦田均記念館の整備に関わり、委員から、備品の充足状況と整備予定、生家棟の和室等の改修計画についての質疑があり、今後は、展示品関係の充実を努め、生家の改修は、使用当時の形態で保存するのが望ましいので、今後の検討課題とするとの答弁があった。

条例の一部改正は、地方自治法の改正やJA福知山の合併、福寿園の閉園に伴う職員手当の廃止などに関わる文言整理や一部削除、さらには、中丹管内2市3町への出張旅費支給の原則廃止、消防団員退職報償金の増額、市営駐車場の特別な場合の料金設定等に伴う改正である。

以上で審査を終え、採決の結果、付託された7議案すべて原案のとおり承認可決された。

市民厚生委員会審査報告

当委員会に付託された議案の内容について審査をした。

福祉部関係では、市立養護老人ホーム「福寿園」を解体処分するため工事請負費の増額補正と、条例の廃止を行うものである。

委員から工事費の積算方法について質疑があり、工事費1,000万円は、4棟の解体処分費用で、建設部技師による見積によるものであるとの答弁であった。

さらに工事施工中及び施工後の安全確保に対する質疑があり、安全対策については、業者と十分打ち合わせをし、整地後は木杭等で柵をし、安全を確保するとの答弁であった。

市民人権部関係では、老人保健医療事業特別会計補正予算で、府支出金の超過交付及び国庫支出金の不足を補正するものである。

委員から医療費の各年推移について質疑があり、平成12年度と比較して、受診率、額ともに2%程度増えているとの答弁であった。委員からは早期発見、早期治療及び病氣予防の推進に努めること、また、各種保険制度の仕組みについて、市民啓発が必要であるとの意見や要望がだされた。採決の結果、全議案原案のとおり可決した。

経済委員会公審査報告

当経済委員会に付託された議第5号平成14年度一般会計補正予算（第1号）及び議第13号福知山市農業集落排水施設条例の一部を改正する条例の制定について審査を行った。

まず議第5号について、中六人部笹場地内における頭首工土砂吐ゲートの補修を内容とする土地改良施設維持管理適正化事業に100万円、また福知山地方森林組合の強化育成事業に917万7千円の補正を行う旨の説明を受け、質疑に入った。

土地改良施設維持管理適正化事業に関しては、機能診断により補修の必要がある施設について着手されるものであり、また、福知山地方森林組合強化育成事業は、組合の強化をはかるため、1市3町で総額2,100万円の補助金を交付するもので、補助金の負担率は、各市町の森林面積の割合となっており、福知山市が917万7千円、三和町が386万4千円、夜久野町が417万9千円、大江町が378万円である。条例の改正はJA福知山の合併による施設の名称変更等を行うものである。以上で審査を終え、採決の結果、原案のとおり可決した。

文教建設委員会公審査報告

当委員会の付託議案は議第5号平成14年度福知山市一般会計補正予算（第1号）他、3議案であった。

主な質疑は福知山市駐車場条例の一部を改正する条例の制定で料金支払いの機械化に伴い、駐車券の紛失・破損時の料金を規定するものである。料金算定の根拠、長期駐車への対応と高額紙幣が使えない理由を尋ねる委員に対し、平均的利用時間7時間と24時間分を加えると駅前駐車場の普通車では3千円となる。長期駐車の際は記録しておき、紛失したことにする悪質な場合は追跡調査をする。高額紙幣が使えないのは準備する釣銭が高額になり危険なためという答弁があった。

次にこの夏に開設予定の三岳青少年山の家条例の制定について審査し、管理と周辺整備の質疑に対し、管理は地元の管理運営委員会に委託する。全体構想ではバンガロー、登山道も整備するがグラウンドは近隣施設の利用を検討したい。利用者増に向けた行政支援を大いに期待するという意見もあった。

以上で審査を終り、採決の結果、全議案とも原案可決であった。

請願(6月定例会上程分)の審査結果

◆採択したもの

「国民の健康、食品の安全性を確保」するための、食品の安全に係わる包括的法律制定と新行政組織設置、食衛法抜本改正を求める請願

6月定例会で提出した意見書

◆「国民の健康と食品の安全性を確保」するための包括的法律制定と新行政組織設置、食品衛生法抜本改正を求める意見書

提出先 内閣総理大臣・農林水産大臣
厚生労働大臣・行政改革大臣

由良川改修促進特別委員会

- ◎田中泰治 ○田淵 弘
- 加藤弘道 松本良彦
- 芦田弘夫 片山照雄
- 和田 久 今次淳一
- 足立 進 永田時夫
- 芦田 廣 藤井節子

議長の議長職専念のため委員会委員就任辞退に伴う変更(氏名部.....議員)

市民厚生委員会

- ◎芦田 廣 ○足立 進
- 和泉すゑ子 井上重典
- 立道正規

議長の議長職専念のため委員会委員就任辞退に伴う変更 6名→5名

議会運営委員会

- ◎仲林清貴 ○和泉すゑ子
- 松本良彦 野田勝康
- 和田 久 小野喜年
- 田中泰治 永田時夫
- 芦田 廣

議長の議長職専念のため委員会委員就任辞退及び会派移動に伴う変更(氏名部.....議員)

●委員会・協議会委員等の変更



塩見 仁 議長

武田議長の逝去に伴い、5月28日から不在となっていた議長の選挙が6月21日に行われ、塩見仁氏(新政会)が選出されました。

●議長の選出

各種委員会・協議会委員等(.....が変更議員)

農業委員会	有 幸男・井上 重典 (7月20日から)
都市計画審議会	今次 淳一・井上 重典・立道 正規・荒川 浩司・藤井せつ子
交通対策協議会	加藤 弘道・塩見 仁・森田 泰英・芦田 廣

会派構成(.....が変更議員)

福 政 会	◎野田 勝康・片山 照雄・和泉すゑ子・芦田 弘夫・荒木 治清	5人
会派に所属しない議員	荒川 浩司・芦田 廣	2人

28日	由良川改修促進特別委員会
26日	市民厚生委員協議会
21日	本会議(委員長報告、採決、総務委員協議会、全議員協議会、議会運営委員会、全議員協議会、各派幹事会、議会だより編集委員会)
20日	本会議(委員報告、採決、総務委員協議会、全議員協議会、議会運営委員会、各派幹事会)
18日	全議員協議会、各派幹事会
14日	各常任委員会
13日	本会議(一般質問)、各派幹事会
12日	本会議(一般質問)、議会運営委員会
11日	本会議(議案質疑、委員会付託、一般質問)、各派幹事会
3日	定例会開会(提案理由の説明)、議会運営委員会、各派幹事会

議会日誌

〔6月〜7月〕

6月市議会は、急逝された武田前議長をしのぶ追悼の言葉に深い悲しみに包まれました。心よりご冥福をお祈りします。

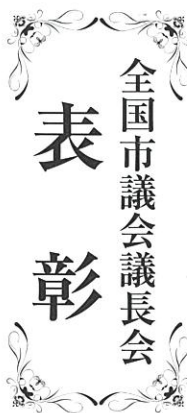
また、この議会では、市長選挙を目前に控え、多くの議員が中村市長の12年間の成果と課題、あるいは市町村合併について質問をしました。

最終日には新しい議長が選出され、気持ちも新たに、議会の役割と責任を認識して、しっかり取り組む決意です。

議会だより、市議会に対するご意見、ご希望をお寄せ下さい。

編集後記

本市市議会議員荒木治清氏が、永年にわたり地方自治の伸展に尽くした功績により、去る5月28日に開催された全国市議会議長会定期総会において、議員勤続15年以上表彰を受けられました。



《7月》

9日	議会だより編集委員会
12日	由良川沿川市町議会関係委員会 正副委員長会
16日	議会だより編集委員会
18日	全国市議会議長会基地協議会第57回理事会(東京)
22日	北上町議会行政視察来市
25日	北部四市議会事務局長、次長会議
30日	近畿市議会議長会事務局職員研修会(吹田市)